市　議　会　定　例　会

平成26年第２回常陸大宮市議会定例会が、６月３日から17日まで開会されました。この定例会では、次の議案の審議が行われ、それぞれ可決承認及び同意されました。

●市長提出議案

条　例

○常陸大宮市農林振興基金条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

平成26年度補正予算

○常陸大宮市一般会計・特別会計（３会計）補正予算

人　事

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

岡部　郁子　（中富町）

専決処分の承認

○常陸大宮市税条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

その他

○財産の取得について

○工事請負契約の締結について（３件）

○工事請負契約の変更契約の締結について

吉田有希さん殺害事件

＜事件概要＞

９年前の平成17年12月１日、栃木県の日光市（旧今市市）で小学１年生だった吉田有希さん（当時７歳）が下校途中に連れ去られ、翌日、常陸大宮市三美地内の山林において、遺体で発見された。

警察が捜査を進めてきた結果、今年６月３日、別の事件で逮捕起訴された容疑者が事件に関わった疑いが強まったとして、殺人の疑いで逮捕した。

この事件発生後、市内でも子どもの安全について関心が高まり、小学生の下校時のパトロールや、通学路での見守り活動が行われるようになりました。その前月にも広島で、小学１年生の女児が帰宅途中に連れ去られ殺害されるという事件が起こっており、この見守り活動は全国的な広がりをみせ、今日も行われています。

事件の全容解明や容疑者の裁判終結にはまだまだ時間がかかると思われますが、事件は一応の決着を見ました。有希さんの冥福を祈りながら、二度とこのような小さな命が奪われるような事件が起こらないことを願い、市全体で子どもたちの安全に気を配っていきたいと思います。

▲犯人逮捕後、献花台に手を合わせる市長